

1. 機械の概要

本機は中ぐり作業、フライス作業、エンドミル作業およびドリル作業などに使用される高産性の生産性と高精度を有するテーブル形中ぐりフライス盤です。

ベッドのスベリ面は焼入研削して耐摩耗性を高め、主要操作は主軸頭部に設けた操作箱で集中的に行なわれ、電磁クラッチとモノレバースイッチの組合せにより操作性をより向上させて、容易に機械の運転を行なうことができる構造となっています。

2. 機械の仕様、付属品

2-a 機械の仕様

主軸回転数(12変速 50/60 Hz)	.....	45~1500 r.p.m.
主軸端テーパ径	.....	φ50 X φ65 mm
テーブル作業面積	.....	1300 X 600 mm
テーブル移動量(前後 X 左右)	.....	900 X 600 mm
主軸頭移動量(上下)	.....	724 mm
主軸端よりテーブル端面までの距離	.....	MAX. 354 mm MIN. -44 mm
主軸中心線よりテーブル上面までの距離	.....	MAX. 750 mm MIN. 0 mm
テーブル前後左右および主軸頭上下の自動送り速度(12変速)	50 Hz	23~730 mm/min
	60 Hz	28~875 mm/min
テーブル左右(ホーリング加工)の自動送り速度(12変速)	.....	0.075~0.875 mm/min
テーブル前後左右および主軸頭上下の自動早送り速度	50 Hz	2400 mm/min
	60 Hz	2880 mm/min
テーブル上面より機械端面までの距離	.....	724 mm
テーブルTミソ数 X 寸法	.....	5 X 20(H7)
機械寸法(高さ X 前後 X 左右)	.....	2070 X 2900 X 2465 mm
機械床面積(前後 X 左右)	.....	1120 X 1290 mm
電動機	主軸用	.....
	自動送り用	0.7 kW X 2 P 1台
	冷却液ポンプ用	0.15 kW X 2 P 1台
	潤滑油ポンプ用	0.1 kW X 4 P 1台
機械総重量	.....	5000 kg